分類番号	個別番号	実施人数	実施場所
1	A11)2	1~2	正門

#### 実 施 内 容

● 付近にて、以下の声掛けをしながら、避難者等を校庭に誘導します。その際、体調不良者、けが人、要配慮者は別の区画に進むようにアナウンスします。 「落ち着いて、校庭へお進みください。体調が悪い方、けがをしている方、配慮を必要とする方は必ずお声がけください」

分類番号	個別番号	実施人数	実施場所
2	A11)2	4~	校庭

#### 実 施 内 容

受け取ったブルーシートを持ち、校庭(避難広場)にて避難している方が座って待機 できるスペースとして、ブルーシートを広げます。

分類番号	個別番号	実施人数	実施場所
3	A11)4	1~3	校庭

#### 実 施 内 容

受け取ったプラカード「体調不良者」を持ち、「体調が悪い方はこちらにお集まりください」とアナウンスします。体調不良者が避難してきた場合には、速やかに、この用紙を渡した作業Aリーダーに対し、人数と共に報告します。

※必要に応じて、アクションカードA① 1)「体調不良の方」を参照して対応を行います。

分類番号	個別番号	実施人数	実施場所
4	A11)4	1~3	校庭

#### 実 施 内 容

受け取ったプラカード「けが人」を持ち、「けがをしている方はこちらにお集まりください」とアナウンスします。けが人が避難してきた場合には、速やかに、この用紙を渡した作業 Aのリーダーに対し、人数と共に報告します。

※必要に応じて、アクションカードA①2)「けが人」を参照して対応を行います。

分類番号	個別番号	実施人数	実施場所
5	A11)4	1~3	校庭

#### 実 施 内 容

受け取ったプラカード「配慮が必要な方」を持ち、「配慮を必要とする方はこちらにお集まりください」とアナウンスします。要配慮者人が避難してきた場合には、速やかに、この用紙を渡した作業 A のリーダーに対し、人数と共に報告します。

※必要に応じて、アクションカードA①3)「要配慮者」を参照して対応を行います。

分類番号	個別番号	実施人数	実施場所
6	A11)4	1~3	校庭

#### 実 施 内 容

受け取ったプラカード「ペットをお連れの方」を持ち、「ペットをお連れの方はこちらにお集まりください」とアナウンスします。その上で、安全確認後に避難所(校舎内)へ入る予定の方には残ってもらい、この用紙を渡した作業 A のリーダーに対し、人数とペット頭数及びケージやリードの有無を報告します。

※必要に応じて、アクションカードA①4)「ペットと同行避難の方」を参照して対応を 行います。

分類番号	個別番号	実施人数	実施場所
7	<b>A</b> 3	1~2	全ての校門

#### 実 施 内 容

案内標示①(校門掲示)、スズランテープ、結束バンドを受け取り、校門に標示物を 掲示します。

- ・開放門には「避難所入口」を掲示する。
- ・閉鎖門には「入口はあちら」及び矢印標示を掲示する。

分類番号	個別番号	実施人数	実施場所
1	A11)2	1~2	正門、東門、給食門

#### 実 施 内 容

正門、東門、給食門付近にて、以下の声掛けをしながら、避難者等を校庭に誘導します。その際、体調不良者、けが人、要配慮者は別の区画に進むようにアナウンスします。

「落ち着いて、校庭へお進みください。体調が悪い方、けがをしている方、配慮を必要と する方は必ずお声がけください」

通番	対応番号	時間帯等	実施場所·対象者	実 施 内 容	実施人数	注意事項 など	実施確認欄
1	A 11)2	全て	正門、東門、給食門	正門、乗門、給食門付近にて、以下の声掛けをしながら、避難者等を校庭に誘導します。その際、体調不良者、けが人、要配慮者は 別の区画に進むようにアナウンスします。 「落ち着い、大阪企うお進みださい。体調が悪い方、けがをしている方、配慮を必要とする方は必ずお声が大ださい」	1~2		
2	A 11)2	全て	校庭	受け取ったブルーシートを持ち、校庭(避難広場)にて避難している方が座って待機できるスペースとして、ブルーシートを広げます。	4~		
3	A 11)4	全て	校庭	受け取ったプラカード「休調不良者」を持ち、「休調が悪い方はこちらにお集まりください」とアナウンスします。休調不良者が避難してきた場合には、速やかに、この用紙を渡した作業Aリーダーに対し、人数と共に報告します。	1~3	必要に応じて、アクションカードA①1)「体調不良の方」を参 照して対応を行います。	
4	A 11)4	全て	校庭	受け取ったプラカード「けが人」を持ち、「けがをしている方はごちらにお集まりください」とアナウンスします。けが人が避難してきた場合には、 速やかに、この用紙を渡した作業Aのリーダーに対し、人数と共に報告します。	1~3	必要に応じて、アクションカードA①2)「けが人」を参照して対応を行います。	
5	A 11)4	全て	校庭	受け取ったプラカード「配慮が必要な方」を持ち、「配慮を必要とする方はこちらにお集まりください」とアナウンスします。要配慮者人が避難してきた場合には、速やかに、この用紙を渡した作業 Aのリーダーに対し、人数と共に報告します。	1~3	必要に応じて、アクションカードA①3)「要配慮者」を参照して対応を行います。	
6	A ①1)④	全て	校庭	受け欺ったブラルードバットをお連れの方」を持ち、「ベットをお連れの方はこちらにお集まりださい」とアナウンスします。その上で、安全確認 後に避難所(校舎内)へ入る予定の方には残ってもらい、この用紙を渡した作業 Aのリーダーに対し、人数とベット頭数及びケージやリー ドの有無を報告します。	1~3	必要に応じて、アクションカードA① 4)「ベットと同行避難の 方」を参照して対応を行います。	
7	A ③	全て	全ての校門	案内標示①(校門掲示)、スズランテーグ、結束バンドを受け取り、校門に標示物を掲示します。 ・開放門には「避難所入口」を掲示する。 ・閉鎖門には「江山はあちら)及び矢印標示を掲示する。	1~2		

分類番号	個別番号	実施人数	実施場所
1	C ①a	2~4	備蓄倉庫→指定された場所
p 4: - m			

実施内容

・ 実施内容

・ 大学でのリーダーの指示に従い、価蓋倉庫から簡易トイレを設置場所に運搬する。
アンタッチテントを組み立て、地面にペグで打ち付ける。簡易トイレを箱から取り出し、トイレットペーパーを設置し、リーダーから渡された標示物を掲示する。黒い袋と凝固剤を準備しておく。

分類番号	個別番号	実施人数	実施場所
2	C ②	1~2	備蓄倉庫→指定された場所
		実 施 内 容	
付属の取扱説	明書を用いて、発	電機を稼働させ、	組み立てた投光器を接続する。

分類番号	個別番号	実施人数	実施場所
3	C3b	3~	備蓄倉庫→受水槽
		実 施 内 容	
作業Cリーダー	から南京錠の鍵を	預かり、受水槽の	水が出るかを確認します。確認後、
リーダーに報告	するとともに、水の	)運搬が必要かどう	が確認し、必要があれば水袋を使
用し、運搬しま	<b>す</b> 。		

分類番号	個別番号	実施人数	実施場所		
4	C3b	3∼	保管場所		
実 施 内 容					
ペットボトルのス	水を取りに行きます	。持ってくる場所は	t作業Cのリーダーの指示を受けてく		
ださい。					

5 C③b 1~2 震災用井戸	分類番号	個別番号	実施人数	実施場所
	5	C3b		震災用井戸

東 施 内 容 リーダーから南京錠の鍵を預かり、震災用井戸が使用できるか確認します。はじめは 濁った水が出ることがあります。しばら(ボンフを押し続けましょう。 地震の揺れにより、水脈がずれると、水が出ないことや濁った水が出続ける可能性があります。 確認後、リーダーに報告します。

	(IF#METCE	JACCES BALIST 91	ICIDBRO CV/CCV-)			
分類番号	個別番号	実施人数	実施場所			
6	C3b	3∼				
	実 施 内 容					
指定された災害水袋を使用し		っとに、水を取りに彳	<b>うさます。運搬には倉庫に入っている</b>			

7 C ④ 1 ~ 2 備蓄倉庫→設置場所	分類番号	個別番号	実施人数	実施場所
	7	C 4	1~2	備蓄倉庫→設置場所

分類番号	個別番号	実施人数	実施場所
1	C ①a	2~4	正門付近

#### 実 施 内 容

作業Cのリーダーの指示に従い、備蓄倉庫から簡易トイレを設置場所に運搬する。 ワンタッチテントを組み立て、地面にペグで打ち付ける。簡易トイレを箱から取り出し、ト イレットペーパーを設置し、リーダーから渡された標示物を掲示する。黒い袋と凝固剤 を準備しておく。

通番	対応番号	時間帯等	実施場所·対象者	実 施 内 容	実施人数	注意事項 など	実施確認欄
				作業Cのリーダーの指示に従い、備蓄倉庫から簡易トイレを設置場所に運搬する。			
1	C ①a	全て	正門付近	ワンタッチテントを組み立て、地面にペグで打ち付ける。簡易トイレを箱から取り出し、トイレットペーパーを設置し、リーダーから渡された標示物	2~4		
				を掲示する。黒い袋と凝固剤を準備しておく。			
2	C 2	全て	••••	付属の取扱説明書を用いて、発電機を稼働させ、組み立てた投光器を接続する。	1~2		
2	C (3)b			作業Cリーダーから南京錠の鍵を預かり、受水槽の水が出るかを確認します。確認後、リーダーに報告するとともに、水の運搬が必要かどうか	3∼		
,	COD			確認し、必要があれば水袋を使用し、運搬します。	5		
4	C3b			ペットボトルの水を取りに行きます。持ってくる場所は作業Cのリーダーの指示を受けてください。	3∼		
5	C3b			リーダーから南京錠の鍵を預かり、震災用井戸が使用できるか確認します。はじめは濁った水が出ることがあります。しばらくポンプを押し続けま しょう。 地震の揺れにより、 水脈がずれると、 水が出ないことや濁った水が出続ける可能性があります。 確認後、 リーダーに報告します。	1~2		
6	C3b			指定された災害時給水ステーションに、水を取りに行きます。運搬には倉庫に入っている水袋を使用します。	3~		
				備蓄倉庫から災害時特設公衆電話収納ケースを取り出し、所定の位置へ移動。また、指示をされた場所から長机を調達して、長机上に電			
7	C 4	昼間	備蓄倉庫→	話機を展開し、端子盤からコードを取り出し接続する(国際通話用の電話機は国際通話用の端子に繋げる)。発信音を確認したら、手	1~2		
				順書に記載されている電話番号に架電し必要事項を伝える。校舎外の見えやすい場所にのぼりを立てます。			

分類番号	個別番号	実施人数	実施場所
1	D(1) 2)	2~	校舎全体

#### 実 施 内 容

決定した避難所利用計画図に基づき、立入禁止区域の設定を実施します。

「実施内容」が完了したらこのカードを持ってカード配布者へ報告してください!

#### (作業途中で困ったことがあれば、すぐに相談してください)

分類番号	個別番号	実施人数	実施場所
2	D(1) 3 - 1)(2)	5~	備蓄倉庫→体育館

#### 実 施 内 容

段ボールベッドを備蓄倉庫から体育館へ運び、組み立てます。組み立てる数は作業D リーダーに確認します。

分類番号	個別番号	実施人数	実施場所
3	D <sub>1</sub> 3-1) <sub>3</sub>	<b>5~</b>	備蓄倉庫→体育館

#### 実 施 内 容

カーペット・毛布を備蓄倉庫から体育館へ運び、開封します。開封したカーペット及び 毛布は、作業Dリーダーの指示に従って配置します。

分類番号 個別番号	実施人数	実施場所
-----------	------	------

D(1) 3 - 2)(2)

**5~** 

備蓄倉庫→各教室等

#### 実 施 内 容

段ボールベッドを備蓄倉庫から校舎内に運び、組み立てます。組み立てる数と使用する 教室は作業Dリーダーに確認します。

分類番号	個別番号	実施人数	実施場所

D(1)3-2)(3)

**5~** 

備蓄倉庫→各教室等

#### 実 施 内 容

カーペット・毛布を備蓄倉庫から校舎内へ運び、開封します。開封したカーペット及び 毛布は、作業Dリーダーの指示に従って配置します。

分類番号 個別番号	実施人数	実施場所
-----------	------	------

**D**①4-1)①

**5~** 

現地本部→受付

#### 実 施 内 容

作業Dリーダーに指定された場所に机を運びます。机は指定された場所から持ってきます。

D(1)4-1)(2)

2~

現地本部→受付

#### 実 施 内 容

屋外の避難所現地本部から感染症対策物品の入ったコンテナを受付に持ってきます。 コンテナは場合によって異なる場所で使用していることがありますので、避難所現地本 部にいる不織布ベストを着用したメンバーに現在の使用場所を確認してください。

D1 4 - 1)34

**5~** 

備蓄倉庫→受付

#### 実 施 内 容

備蓄倉庫から事務用品セットを運搬します。コンテナの中から封筒「受付標示」を取り出し、受付机に貼ります。併せて、コンテナからえんぴつを取り出し、記入台・提出台に1本ずつ設置してください。避難者カードは受付へ、付箋(ピンク・黄色・水色)は提出台に置きます。

│ 分類番号 │ 個別番号 │ 実施人数 │ 実施場所
-----------------------------

D21)1

1~2

受付

# 実 施 内 容

受付「誘導係」

避難広場から受付までの誘導を行います

「実施内容」が完了したらこのカードを持ってカード配布者へ報告してください! (作業途中で困ったことがあれば、すぐに相談してください)

分類番号

個別番号

実施人数

実施場所

10 | D2 1)2

2~

受付

# 実 施 内 容

受付「誘導係」

列整理を行います

「実施内容」が完了したらこのカードを持ってカード配布者へ報告してください! (作業途中で困ったことがあれば、すぐに相談してください)

分類番号 個別番号 実施人数 実施場所

D21)3

3~5

受付

# 実 施 内 容

受付「誘導係」

検温・消毒後、記入台へ案内し、記入が終わった方を提出台へと誘導します

「実施内容」が完了したらこのカードを持ってカード配布者へ報告してください! (作業途中で困ったことがあれば、すぐに相談してください)

 12 D22)

1~2

受付

#### 実 施 内 容

#### 受付「検温·消毒係」

①アルコールによる手指消毒を促すとともに、非接触型体温計での検温をします。なお、アルコールによる手指消毒が適さない方は、水道が使えれば手洗いをしてもらいます②マスクを着用していない避難者にはマスクを提供しますが、本人が拒否した場合にはそれに従います。

分類番号	個別番号	実施人数	実施場所

D23)

2~4

受付

### 実 施 内 容

#### 受付「記入台説明係」

【1】記入台にて、避難者カード記載例を参考に、避難者カードの記入方法が不明な方に説明します(2~4名程度)

14 D24)

2~4

受付

#### 実 施 内 容

#### 受付「提出台受取係」

【1】提出台にて避難者カードを受け取り、受け入れるスペースをお伝えします。避難者カード裏面の要配慮事項に記載がある場合には、付箋(ピンク色)を貼り付けておきます。(2~4名程度)

「実施内容」が完了したらこのカードを持ってカード配布者へ報告してください! (作業途中で困ったことがあれば、すぐに相談してください)

分類番号 個別番号 実施人数 実施場所

15 | D25)

3~

受付

#### 実 施 内 容

提出台にて伝えたスペースに誘導するとともに、以下の注意事項を伝えます。①何度もスペースを移動して頂く可能性があること②スタッフの指示には従っていただくとともに、避難所運営には積極的に協力していただくこと③避難所内は飲酒禁止・禁煙であること④余震等により危険が生じた場合で状況によっては屋外へ退避すること。

# 「実施内容」が完了したらこのカードを持ってカー (作業途中で困ったことがあれば、すぐ)

分類番号	個別番号	実施人数
1	D(1) 2)	2~

実 施 内 容

決定した避難所利用計画図に基づき、立入禁止区

「実施内容」が完了したらこのカードを持ってカー (作業途中で困ったことがあれば、すぐ

# ド配布者へ報告してください! に相談してください)

実施場所

校舎内

**[域の設定を実施します。** 

ド配布者へ報告してください! に相談してください)

通番	対応番号	時間帯等	実施場所·対象者	実 施 內 容	実施人数 注意事項 など 実施	施確認欄
1	D(1) 2)	昼間	校舎内	決定した避難所利用計画図に基づき、立入禁止区域の設定を実施します。	2~	
2	D(1) 3 - 1)(2)			段ポールペットを備蓄倉庫から体育館へ運び、組み立てます。組み立てる数は作業DJーダーに確認します。	5~	
3	D(1) 3 - 1)(3)			カーベット・毛布を備蓄倉庫から体育館へ運び、開封します。開封したカーベット及び毛布は、作業DJーダーの指示に従って配置します。	5~	
4	D(1) 3 - 2)(2)			段ポールペットを備蓄倉庫から校舎内に運び、組み立てます。組み立てる数と使用する教室は作業Dリーダーに確認します。	5~	
5	D(1) 3 - 2)(3)			カーベット・毛布を備蓄倉庫から体育館へ運び、開封します。開封したカーベット及び毛布は、作業DJーダーの指示に従って配置します。	5~	
6	D1 4 - 1 )1			作業Dリーダーに指定された場所に机を運びます。机は指定された場所から持ってきます。	5~	
7	D(1) 4 - 1)(2)			屋外の避難所現地本部から感染症対策物品の入ったコンテナを受付に持ってきます。コンテナは場合によって異なる場所で使用していることがありますので、避難所現地本部にいる不織布ベストを着用したメンバーに現在の使用場所を確認してください。	2~	
8	D(1) 4 - 1)(3)(4)			備蓄倉庫から事務用品セットを連腕、ます。コンテナの中から封筒「受付標示」と取り出し、受付机に貼ります。併せて、コンテナからえん びつを取り出し、記入台・提出台に1本ずつ設置してください、避難者カードは受付へ、付箋(ピンク・黄色・水色)は提出台に置きま す。	5~	
9	D@ 1 )①	昼間	受付(●●●)	受付「誘導係」 避難広場から受付までの誘導を行います	1~2	
10	D@ 1)@		受付(●●●)	受付「誘導係」 列整理を行います	2~	
11	D21)3		受付(●●●)	受付「誘導係」 校温・消毒後、記入台へ案内し、記入が終わった方を提出台へと誘導します	3~5	
12	D@2)	昼間	受付(●●●)	受付「検温・消毒係」 ①アルコールによる手指消毒を促すとともに、非接触型体温計での検温をします。なお、アルコールによる手指消毒が適さない方は、水道が使えれば手洗いをしてもらいます②マスクを着用していない避難者にはマスクを提供しますが、本人が拒否した場合にはそれに従います。	1~2	
13	D@3)	昼間	受付(●●●)	受付「記入台説明係」 【1】記入台にて、遊難者カード記載例を参考に、遊難者カードの記入方法が不明な方に説明します(2~4名程度)	2~4	
14	D24)	昼間	受付(●●●)	受付「提出台受取係」 [1]提出台に「避難者カードを受け取り、受け入れるスペースをお伝えします。 <mark>避難者カード裏面の要配慮事項に記載が</mark> ある場合に は、付箋(ピング色)を貼り付けておきます。(2~4名程度)	2~4	
15	D@5)			提出台にて伝えたスペースに誘導するとともに、以下の注意事項を伝えます。①何度もスペースを移動して頂ぐ可能性があること②スタッフ の指示には従っていただくとともに、選難所運営には積極的に協力していただくこ②選難所内は飲酒禁止・禁煙であること③余震等によ り危勢が生じた場合で状況によっては屋外へ退避すること。	3~	

(「一大色」「「色」だここがらればくすくに自成してくだこい。						
分類番号	個別番号	実施人数	実施場所			
実 施 内 容						